

パーム油とCSR

「日本企業とボルネオの生態系保全」

2007年10月10日

更家 悠介

1

1. ヤシノミ洗剤とパーム

2

1-2. サラヤはヤシノミ洗剤やせっけん液の原料に
パーム油(核油)とヤシ油を使用しています。



シャボネット石鹸液

ウオッシュボン

ヤシノミ ヘアケア シリーズ



ヤシノミ洗剤 シリーズ

パウ

アラウ

3



ヤシノミ洗剤ポンプ式

ヤシノミ洗剤の特徴

1. 生分解性が良い
2. 環境負荷を低くするデザイン
3. 30年以上のロングセラー

4

1-3. ヤシノミ洗剤の原料はパームとココヤシから

サラヤでは、ヤシノミ洗剤の原料にヤシ油とパーム核油を使用しています。ココヤシは海岸沿いで栽培されますが、パームヤシ(アブラヤシ)は大規模に栽培され、そのため熱帯雨林が、広範囲に伐採されています。近年になり、パームの需要拡大から、マレーシアやインドネシアの熱帯雨林の伐採が加速化し、種の多様性の確保が危機的状態にあり、問題になっています。



1-1. パーム油を使用している商品 — その1、食品

パーム油は生活に密着した多くの商品に使われています。



揚げ油



菓子・スナック



クリーム



インスタント麺



マーガリン



パン

1-1. パーム油を使用している商品 — その2、非食品

パーム油は、印刷用インキ、化粧品、石鹸・洗剤などにも使用されています。



クッション材



車のハンドルなどのプラスチック製品



化粧品



印刷用インキ



機械油



キャンドル



石鹸・洗剤

2. ボルネオ象救出作戦

2-1. TV番組「素敵な宇宙船地球号」

「素敵な宇宙船地球号—子象の涙—」地球にやさしい...」の落とし穴」の制作で、パーム油を使用している一企業のサラヤにインタビューの依頼があり、社長の更家悠介がインタビューを受けることになりました。

インタビューの内容は、パームプランテーションの拡大で、ボルネオゾウをはじめとする野生の動植物の棲息地が侵食され、様々な問題が起こっているが、パーム油を使用しているメーカーとして、これをどう思うかという問いかけでした。この番組は2004年8月1日に放映されましたが、これをきっかけに、パームプランテーションが、今、引き起こしている環境問題に対し、メーカーとしても取り組むことになりました。

まず、この番組で取り上げられた子象の窮地を、現地の団体と協力して、「子象の救出作戦」として活動することからスタートしました。

子ゾウの涙」に出演しました。



ボルネオゾウは、ボルネオ島の固有種で、絶滅の危機にある

2-5. ゾウの救出活動の報告(2005年)

2005年度はSWDが2頭を、WWF(マレーシア)がそれぞれ2頭を捕獲し、体に食い込んだロープを取り除いた後、治療を施し、ジャングルに還しました。

同様の子ゾウが、その他に15頭程度残っているものと、SWDは推測しています。



10



12



13



GRADING

14

CRUEL OIL

How Palm Oil Harms Health,
Rainforest & Wildlife



Center for Science in the Public Interest

15

NTB issue

Dying for a Cookie

Source:
CSPI Advertorial in
Washington Metro
Area Edition of the
New York Times,
dated 21st March
2006.



Orangutans are literally dying for cookies.

- Thanks in part to a palm oil trade propped up by **indifferent corporations & authoritarian regimes**, the rainforest habitats of the last remaining Sumatran orangutans, tigers, and rhinoceroses are being destroyed.
- Keebler, Oreo, Mrs. Fields, Pepperidge Farm and other companies use palm oil in some of their cookies.
- It's found increasingly in crackers, pastries, cereals, and microwave popcorn. We can find other ways of making cookies.
- We can't find other ways of making orangutans

16

3. RSPOとBBEC

(持続可能なパーム油のラウンド テーブルとボルネオ生物多様性会 議)

17

3-2. 総会での大会決議案の提出

2005年11月23日シンガポールでRSPO総会が開催されました。2nd RSPO General Assemblyにおいて、サラヤは、諸団体とすり合わせた上で、川沿いの土地の重要性と開発と生物多様性の保護の調和をめざし、総会に宣言文を提案しました。会議前の根回しなども行い、採択をめざしましたが、プランテーション経営者から反対意見が続出して、採択は見送られました。

Resolution

In order to ensure the integrity of riparian habitat, and its continuity from the sea to the highlands, the GA of RSPO RT3 endorses the principle that at least 1 km on each side of major rivers be allocated as conservation forest. For those who are agreeable to this proposal, their land will be secured and they will be adequately compensated.

総会決議案に提案されましたが、否決されました。



3-1. RSPO (持続可能なパーム油のための円卓会議)に参加

RSPOとは、持続可能なパーム油のビジネスのための円卓会議で、2004年8月に設立されました。パーム農園やスーパーマーケット(ミグロス)、ザ・ボディショップ、ユニリーバ、WWFなどが参加し、本部をマレーシアに置いています。サラヤは2004年からこのRSPOにメンバーとして参加し、2005年1月6日の研究会で、社長の更家悠介はボルネオの窮状を訴え、パームの農園と熱帯雨林の共生について、問題提起し、その打開策を提案しました。



RSPOの研究会



パームヤシプランテーション視察

18

3-3. BBECにおいて研究発表と提案

BBECとは、Bornean Biodiversity and Ecosystems Conservation programmeの略です。ボルネオの生物多様性やエコシステムの保全を目的とした会議と運営を行う組織で日本の環境省もこれを支援しています。2006年3月に、ボルネオ、コタキナバル市でこの第四回BBECの総会が開催されましたが、ここでサラヤ株式会社社長の更家悠介は、子象の救出作戦の報告をし、パームヤシの生産と消費、野生生物との共生について講演をおこない、更に「緑の回廊」(Green Corridor)の提言をしました。



4. BCTの設立

21



23

4-3. ボルネオ島(サバ州)キナバタンガン川流域でのパームプランテーションの侵食



パームの農園が流域まで広がってきています。総合的にこれを野生動物の多様性保持の観点から見直して、買い取り、再生林などのプロジェクトをすすめます。

24

BCT(ボルネオ保全トラスト)の設立

2006年9月12日の設立理事会、この後、同年10月にサバ州政府に認可された。



25



26

5. 今後の運動

27





30

店頭展開(商品)

キャッチコピー

**ボルネオは
あなたが
守る!**

POPシール(詰替)



ネックリーフ(本体)



31

「参加型」

“参加意識・関心を高める”

企画品(期間限定)

世界人口の推移



32